

再受験生のための  
 法的思考プロセス講座☆行政法  
 ～救済法からみる一般的法理論の一元化～  
 リーダース総合研究所  
 竹内 千佳

### 行政法 出題傾向①

	2014年	2015年	2016年
行政法総論	21%/24点	25%/28点	29%/32点
行政手続法	11%/12点	18%/20点	18%/20点
行政不服審査法	7%/8点	7%/8点	11%/12点
行政事件訴訟法	18%/20点	29%/32点	21%/24点
国家賠償法	7%/8点	7%/8点	7%/8点
地方自治法	29%/32点	11%/12点	11%/12点
総合	7%/8点	3%/4点	3%/4点

### 行政法 出題傾向②

	21	22	23	24	25	26	27	28
公法と私法		○		○	○			
行政組織法	○	○		○	○		○	
公務員法	○	○	○		○	○	●	
行政立法		○	○			○	○	
行政行為			○	○		○		○
行政契約				○				
行政指導		○						
行政計画	○							
行政調査						○		
行政裁量	○	○	○	○	○			○
行政上の義務履行確保	○	○	○				○	
行政罰	○				○			

### 行政法 出題傾向③

	21	22	23	24	25	26	27	28
処分性				○				○
原告適格		○		○		○		
訴えの利益						○		
取消訴訟の判決		○					○	
執行停止	○		○				○	
教示								
無効等確認訴訟				○				○
不作為の違法確認訴訟						○		○
義務付け訴訟			○		○			
差止訴訟								
当事者訴訟	○		○		○			

### 行政法 出題傾向④

	21	22	23	24	25	26	27	28
地方公共団体総論	○			○				
地方公共団体の種類	○	○			○		○	
直接請求					○	○		
条例制定権					○	○	○	○
議会								
執行機関			○			○		
長と議会の関係				○				
監査制度	○							
住民監査請求・住民訴訟	○	○	○		○	○	○	
公の施設		○	○					
国の関与				○				○

### 行政法 出題分析①

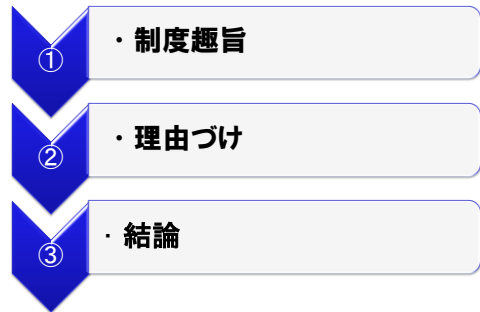
	条文(理論)			判例		
Aランク	8	13	12	19	9	18
	11	17	15	25	10	24
	16					
Bランク	22	23		20	21	26
Cランク	14					

## 行政法 出題分析②

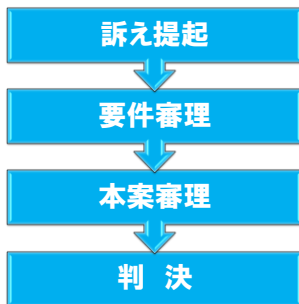
《行政法択一式》

- ① 正答率60%以上(Aランク)  
→ 19問中13問
- ② 出題形式  
→ 個数0問、組合せ4問
- ③ 内容  
→ 判例問題、19問中9問

## 法的思考プロセスとは



## 取消訴訟の流れ



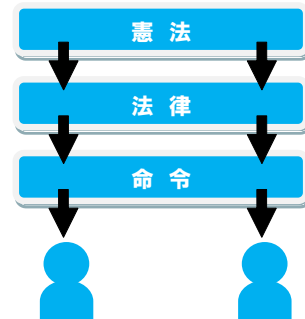
## 取消訴訟の訴訟要件

- ① 処分性
- ② 原告適格
- ③ 訴えの利益
- ④ 被告適格
- ⑤ 管轄裁判所
- ⑥ 不服申立前置
- ⑦ 出訴期間

## 処分性判断の考慮要素



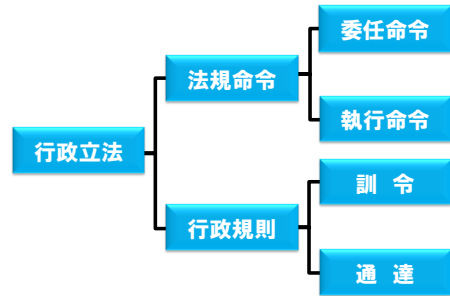
## 法令の構造



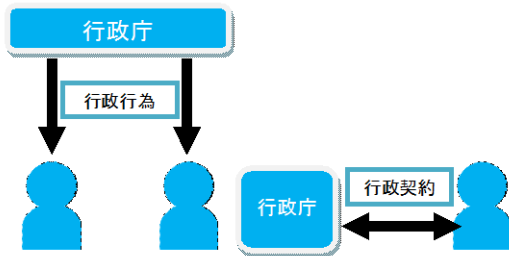
### 行政立法①

- 政令(内閣)
- 省令(大臣)
- 内閣府令(内閣総理大臣)
- 規則(委員会、庁、地方公共団体の長)

### 行政立法②



### 行政契約①



### 行政契約②

給付行政の分野で広く利用

∴ 侵害留保説からは法律の留保が及ばず  
フレキシブルな活用が可能

給水契約(水道法15条2項)

「正当理由」がなければ給水契約を拒めないとして、契約自由の原則に対する制約を設けている。

### 行政契約③

水道法上の「正当理由」該当性

☆ 武蔵野マンション事件(最判平成元年11月8日)  
行政指導に従わないことは「正当理由」に当たらない

☆ 志免町給水拒否事件(最判平成11年1月21日)  
慢性的な水不足による給水拒否は「正当理由」に当たる

### 土地区画整理事業の流れ

